

# 山正ニュース

株式会社 山 正		
本社・緑化部	岐阜市市橋4-5-15	Tel <058>271-4468
岐阜営業所	岐阜市市橋4-5-15	Tel <058>271-4466
可児営業所	可児市川合塚越345-1	Tel <0574>62-5228
富山営業所	富山県射水市大江207-1	Tel <0766>55-3882
飛騨営業所	高山国府町857-2	Tel <0577>72-4466

2014年4月号 (通巻59号)

## §1 水稻用除草剤を上手に効かせるための留意点

～殺草メカニズムに沿った処理で、

最大限の効果を発揮させることが大切！！～

今年ももうすぐ田植えと除草剤の使用を迎えます。すでに今年使用する除草剤の選定は終了済みと思いますが、優れた除草剤でも使用方法が適切でないと十分な効果を発揮させることはできません。今月号では、除草剤の作用メカニズムに沿った除草剤処理の必要性和、効果を最大限に発揮させるための留意点等について述べたいと思います。

### <除草効果発現メカニズム>

#### ○雑草の出芽抑制タイプ

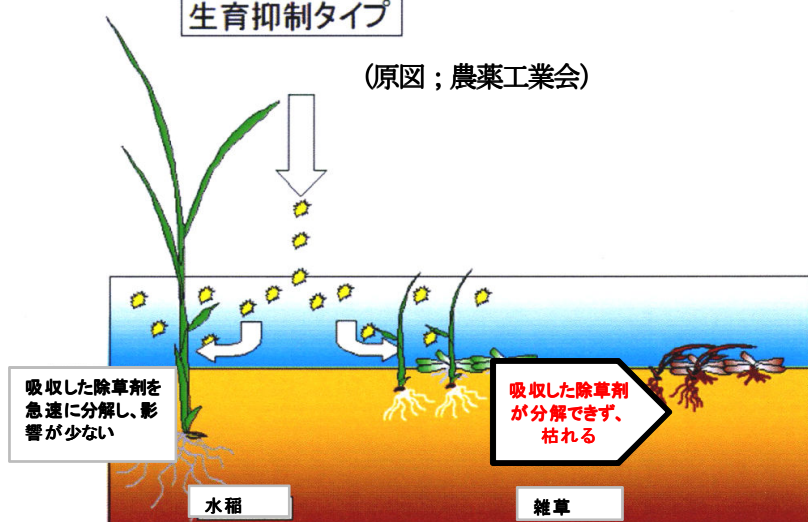
田植え後に除草剤を散布すると、右の図のように薬剤が土壌表面に薄い膜を作るタイプで、発芽してきたタイヌビエをはじめとする多くの一年生雑草がこの処理層で薬剤を吸収して枯れてしまいます。

一方イネの根は一定の深さまで差し込まれているので枯れることはありません。この



#### 生育抑制タイプ

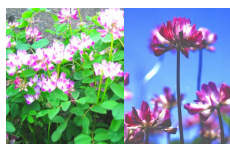
(原図；農薬工業会)



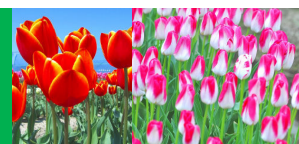
ように、移植したイネはある程度生育していますので薬剤の影響を受けることなく、雑草のみが枯れることになり、結果的にイネと雑草間における選択的殺草効果が発揮されることとなります。

#### ○雑草の生育を抑制するタイプ

左図のように、イネと雑草間における除草剤成分を分解する速度や能力の違いを利用し、除草効果を発揮させるタイプ (以下次ページ)



株式会社山正は、農薬・肥料・園芸ハウス・農業資材等の販売や、それに伴う農地・緑地・街路樹等のメンテナンス業務を通じ、地域農業や地域の環境緑地化への貢献を目指しています。



で、現在使われている水稲用一発処理剤も一部の剤は、この仕組みを利用しています。

これらの除草剤は、

- ①イネに影響が比較的少ない成分でさらにタイヌビエに効く成分
- ②広葉雑草に効く成分
- ③その他の多年生雑草に効く成分

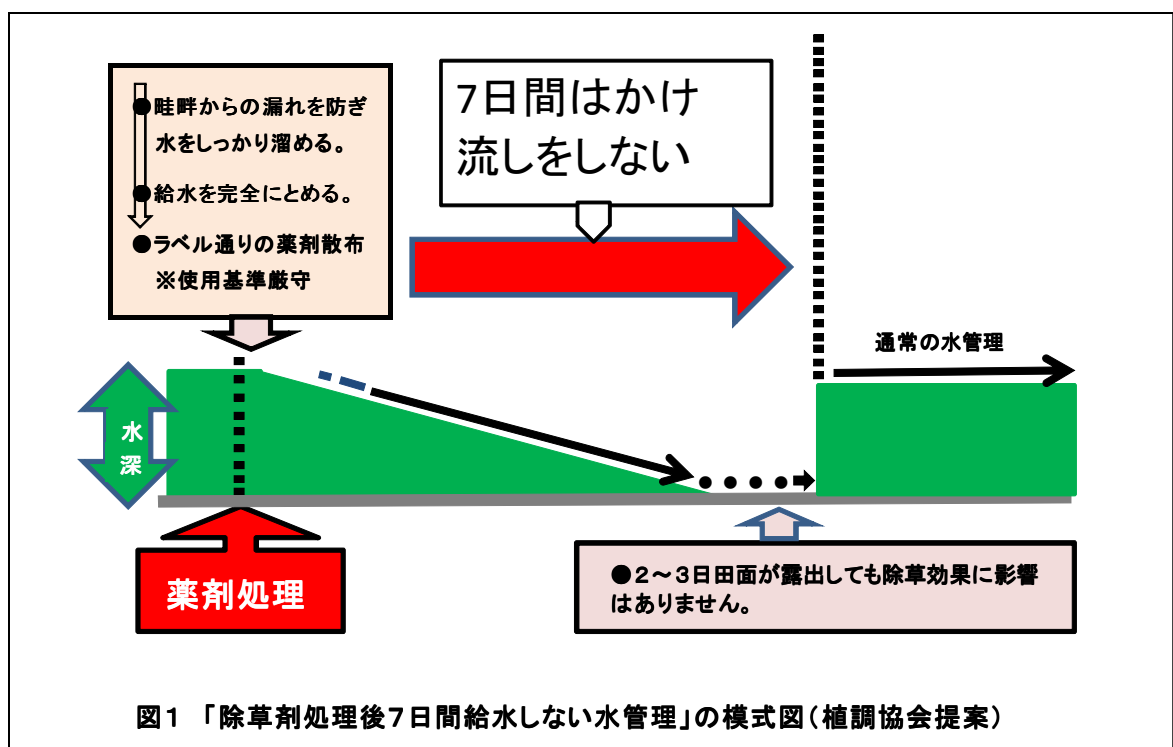
など、何種類かの成分を組み合わせることにより、より多くの種類の雑草に効果が現れるように工夫されていますが、水稲に安全で、雑草のみを殺す選択性が発揮されるメカニズムは、イネは吸収した除草剤成分を急速に分解できる能力を有するに対し、雑草は分解できないことによるとされています。また、一部の雑草では吸収した除草剤の成分がより活性化されて殺草効果が現れるともいわれています。

以上、除草効果が発現される二つのタイプを記しましたが、これらの効果は、水田に水があって初めて発揮されるものです。したがって、田植え後の初期剤や一発処理剤使用後における除草剤処理層を安定的に保つ水管理や、田面水中に溶出した除草剤成分が消失してしまわないような水管理が極めて重要になります。

### <除草効果を安定させるための水管理>

すでに述べたように、除草剤処理後の水管理がその後の除草効果を大きく左右することになります。言い換えれば、水管理がうまくいかないとせっかくの優秀な除草剤も効かないということになるわけです。

下の図は植物調節剤研究会(植調協会)が提案している水管理の方法を模式的に示したものです。この図を参考に、畦畔からの漏水を防いだうえで、除草剤処理後7日間給水しない水管理を行うことを徹底することが大切といえます。なお、圃場によっては、後半になると2～3日に田面が露出することがあるかも知れませんが、このような状態になっても除草効果の影響がないといわれていますので、是非参考にさせていただきたいと思います。



§ 1 水稲用除草剤を上手に効かせるための留意点  
～殺草メカニズムに沿った処理で、

最大限の効果を発揮させることが大切！！～

(名畑技術顧問)・・・1～2ページ